様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
横瀬町	横瀬町	平成 31 年～令和 5 年	平成 31 年～令和 5 年

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目 標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成30年度)	目 標 (令和5年度) A	実 績 (令和5年度) B	実績/目 標※3	
総人口	8,272	7,553	7,680	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	2,642	3,473	2,766	79.6%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	31.9%	46.0%	36.0%	29.1%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口				%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	3,490	3,140	3,422	109.0%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	42.2%	41.6%	44.6%	—%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	2,140 人	940 人	1,492 人	158.7%

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

分母がマイナスになるため

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽市町村整備推進	横瀬町	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、併せて生活環境の保全及び地域公衆衛生の向上を図ることを目的とする。 浄化槽整備区域（特定環境保全公共下水道全体計画区域以外の区域）において、市町村整備型の合併浄化槽の設置を進める。 5年間で92基（単独転換38基）の浄化槽を設置する。	令和元年度～令和5年度	(単独転換基数／総設置基数) R1： 4基／ 15基 R2： 5基／ 22基 R3： 3基／ 15基 R4： 3基／ 10基 R5： 3基／ 12基 <hr/> 累計: 18基／ 74基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

○公共下水道

公共下水道は、目標汚水衛生処理率 46.0%に対して実績が 36.0%と目標を達成することができなかった。

○合併処理浄化槽等

合併処理浄化槽等は目標汚水衛生処理率 41.6%に対して実績が 44.6%と目標を上回る結果となった。

○未処理人口

未処理人口は目標未処理人口 940 人に対して実績が 1,492 人と目標を達成することができなかった。

生活排水処理全体

町の人口減少や高齢化が進むことで、目標を達成させることが困難な状況となっているが、単独浄化槽や汲み取り便槽からの転換及び下水接続により着実に未処理人口は減少している傾向にある。

(都道府県知事の所見)

公共下水道は 4.1 ポイント上昇したが、目標は達成しなかった。

合併処理浄化槽等は 2.4 ポイント上昇し、目標を達成した。

未処理人口は目標には達しなかったが、648 人減少し、着実に汚水未処理の解消が進んでいる。